



東濃ブロック大会で大湫チームが優勝しました。



11/13

『神明大杉で作ったヴァイオリン の奉納』

おもな内容

- ・瑞浪市功労者表彰 …p1
- ・東濃ブロック大会大湫チーム優勝 …p2
- ・瑞浪高校地域連携プロジェクト …p3
- ・瑞浪北中学校に天井絵完成 …p4
- ・植物調査について …p5

令和4年度

瑞浪市功労者表彰



三浦 順三

(手作り竹ぼうきを多数寄付され振興発
展に寄与されました)

小栗 康彦

(消防団員として、多年職務に精励し、地域
防災に尽力されました。)

おめでとーいございます



表彰状

小栗 康彦 殿

残念ながらまだ手元
に届いていません。



10 / 28

大湫神明大杉の保存活用の取り組みが
グッドデザイン賞を頂き、大湫コミュニテ
ィ推進協議会会長・小栗司、大湫区長会
長・加藤博一、受賞代表者・田村啓が市長
に報告をしました。

10 / 26

軽スホーツ・東濃ブロック大会

大湫チーム優勝

おめでと〜ございます

場10月26日 瑞浪市市民競技場・野球で、岐阜県老人クラブ連合会が行う、軽スホーツ・東濃ブロック大会がおこなわれました。

その大会のゲートボールの部に大湫チームが参加しました。

ゲートボールの部には、多治見市・土岐市・中津川市(2チーム)・瑞浪市(大湫チーム)の5チームが出場しました。リーグ戦で全てのチームと戦い、点数の高い2チーム、土岐市と大湫チームの戦いとなり、大湫チームの優勝が決まりました。

大湫チームの平均年齢は82才、神田ゲートボール場で週1回練習をしています。

これからも頑張ります。



パターゴルフ場にバーベキューハウスが出来ました。優勝祝いはここでしょうかな？ 皆さんも利用して下さい。



大湫からの参加者
安藤さん・山口さん・伊藤さん・大竹さん

11 / 16

瑞長連パターゴルフ大会

11月16日、快晴の中、大湫のパターゴルフ場で瑞長連のパターゴルフ大会が行われました。参加者は62名。

大湫からは4名の参加です。他の方達はスタッフとしてお手伝いです。お疲れさまでした。

10/26 瑞浪高校地域連携プロジェクト

大湫来訪者へ QR コードで史跡を説明

雲一つない秋晴れの下、町内は高校生の姿があちらこちらで見受けられました。10月26日（水）、県立瑞浪高校普通科1年生約70名と引率教員6名が、「総合的な探求の時間」の授業で9時30分から15時までの活動でした。

この日の朝は霜がおり、秋の深まりを感じさせる寒さ。西駐車場で迎えたのは、小栗司氏（コミ会長）、加藤博一氏（幹事長）、山下千尋氏（ボランティアガイド会長）ら12名。挨拶や紹介の後、グループ分けされた生徒たちと共に琵琶峠など各場所に散っていきました。

今回の授業に当たっては、木村伸哉氏（集落支援員）を中心に高校側の林尚志先生（地域連携コーディネーター）との間で、計画立案。「大湫町の歴史・自然・文化を旅人（来訪者）に知ってもらう方法を提供するプログラム」作成をしようと準備されてきました。個人や少人数で大湫を訪れた人たちに史跡や文化などを少しでも深く知ってもらうにはどうすればよいか、との考えから案内文を作成しQRコード化するというプロジェクトです。

「こんなにたくさんの町民の方が関わってくださって有り難い。他の地域では経験がないです」と林先生。手厚い援助体制だったことに感謝しきりでした。

丸森の職員さんによると「この前の日曜日、今度ここに授業で来ることになってるから、その下見に来ました」と高校生と保護者の方が丸森を訪れたと



のこと。自ら課題を設定し、それを深め極めていこうとする姿勢。探求活動です。11月中旬には案内文の作成を終え、QRコード化する作業をし、25日に取り付け作業をおこないます。この記事が「広報大湫」で皆様の目にとまる頃には、ラミネート化された案内文が各所で見られるはずです。スマホ

で案内文を読み取ってみてはいかがでしょうか。

文責 長谷川 明



瑞浪北中学校に天井絵完成

玉置憲政さんが講演

瑞浪北中学校2年生が大湫町観音堂の絵天井をモデルにして、学校に天井絵を作りました。

11月18日、天井絵のお披露目があり、大湫町のボランティアガイドの玉置さんが大湫観音堂とその中にある絵天井の歴史について説明をされました。

生徒からの質問にも丁寧に答えられました。

出入口の広い空間の天井に貼られた絵はとてもきれいで、華やかでした。

玉置さんは、若い世代のみなさんが身近に残っている歴史的価値のあるものに感心を持ってくれたこ



とを喜んでみえました。

〈生徒の感想〉

- ・大湫に行って絵天井の本物を見てみたい。
- ・身近にある自然の美しさがしつかり描かれている。
- ・瑞浪に、そんなすごいものが残っていると知らなかった。
- ・歴史あるものの魅力を、家族や友人などに伝えたい。

公民館講座「粘土で動物

を作ろう」作品窯入れ

11月20日、日吉町の天神窯に、公民館講座で作った作品の窯入れが無事終わりました。

焼成見学は26日午後からです。

窯出しは、12月4日の予定です。



植物調査について

2022. 11. 20 嬭 山

「動植物調査とは何をするのか」専門家といわれる方々が計画したのか。昭和二十年八月に終わった戦争はその後、焼け野原の都会のために国有林をはじめ民有林も伐採され、其のあとに植えられたのはヒノキ・スギ・カラマツなど建築用材の樹木だ。急斜面に植えられた苗木は：建築用材の畑であって里山ではない。キノコ・山菜など共有していた里山は、この頃「入山禁止・採集禁止」などの看板が多い。しかし近年ではキノコも山菜も育つ環境が少なくなりカンバンも其の役目を終わりそうだ。そんな中で植林された建築用樹木は50年たった今日では伐採しても山主に50年間の管理費は無料にちかいのだ。

大湫生産森林組合でも約5haの間伐をしたことがあった。国から間伐補助金をいただいていた作業だったが、タイミングがわるく材木の相場が下がってしまい、結果は二万五千円の赤字で終わった。最近考えてみると山の樹木は人間が手入れしなくても育つのではないかと思っている。山は人間だけのものではない猪や鹿そしてカタツムリやクリネズミまで皆の共有の財産だ。それを人間の考えで利用した結果は、生息場所を奪われた彼らは人間の作った農産物を食べるしか生きる方法がないんです。我々生きていくのに直接関係がない動植物も、食物連鎖の世界ではなんらかの関係があることを知り共有しよう。

動植物の調査費用など国は出さない。費用を出してもらって縛られるよりも、自由に調査したほうが楽しいかもしれない。名古屋の井波和男先生は東濃地方には約1500種の植物が自生しているといわれたが、日本には6000種の植物が報告されていて、その四分の一が東濃地方に自生していることとなります。今回の調査地点には何種類の植物が自生しているのか、前回最終回の調査でセンボンヤリが見つかったりしています。

新種発見など日本ではごく稀ですが、変種や交雑種の発見は時々あります。同時に昆虫や鳥などの観察をお薦めいたします。昆虫などは好きな種類は多くの人達が注目しますが、ナメクジやヒルなどは好きになれないのも当たり前でしょうね。しかしこの虫たちが何らかの関係があるかも知れません。一方的に嫌うのだけでなく、もう一步つっこんだ見方をすることを願っています。

来年の第一回目の調査日は三月二十六日です早春の自然からはじめ十月末の調査まで連続して参加されることを期待いたします。

2024年秋、国際樹木学会の学者がバスで青森県十和田から南下してきます。岐阜県には4日間滞在します。御岳山から東濃地方の観察に3日間案内します。時間的に余裕のある方は一緒に参加しませんか。私は外国語は100%わかりません。植物は学名があり=Magnolia stellata=と読せばシデコブシのことだと解ります。



芸術の町大湫の

魅力的な作品多き文化祭

本年の文化祭もコロナ下での開催となり、4日間にわたる展示のみの文化祭となりました。

“ふくらまそうイメージを！”をテーマに、お家時間を活かして丁寧に制作された作品が多数出品されました。

昭和の第一次、平成・令和の第二次に及ぶ転入対策活動のもと大湫町の住民となられた方々には、芸術家の世帯も多く、参観者の皆さんの目を楽しませるに十分な作品群となったと思います。

それに触発されて子供たちの作品にも力作が多く、将来が楽しみです。

公民館主催の物作り講座にも多くの皆さんの参加を得て、「小さな公民館の大きな文化祭」として、町外の皆さんにも楽しんでいただきました。

出品してくださった皆様、ご来場いただいた皆様、本当にありがとうございます。

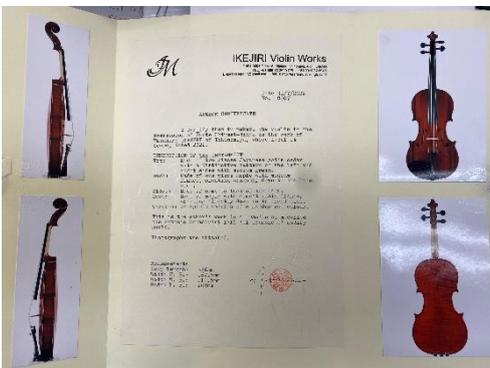
来年は演芸の部の復活を目指してまいりますので、町民の皆さんにおかれましても、舞台での出演をイメージしながら、一芸を仕込んでいただきますよう、ご期待いたします。

コロナが沈静化して、多くの町民の皆様と楽しい集いができますよう祈念して報告いたします。

公民館長 足立亘

奉納されたヴァイオリンは
公民館ロビーに展示してあります。

神明大杉で作られたヴァイオリンが、中部楽器技術専門学校の音楽サービス創造学科と池尻弦楽器工房の池尻雅博さんより寄贈された2台のヴァイオリンが、公民館ロビーに展示してあります。見に来てください。



10/31 公民館講座「苔玉・寄せ植えを作ろう」



『苔玉・寄せ植え作り』に参加して

グラハム・天野智子(米国ボストン在住)

秋に帰省するのは考えてみれば40年ぶりです。母のお使いで公民館まで行ったら、なつかしい方々が『苔玉・寄せ植え作り』の準備をされていました。名も知らない草花や美しい苔に見惚れてしまって、走って家に帰りマスクとゴム手袋をして仲間に入れてもらいました。

講師は山口雪子さん。さすがに長年ご夫婦で花木苗を育てておられるだけあって、可愛らしく並んだ草花のどれを選んでも素敵な苔玉や寄せ植えができそうです。迷ったあげく幹をくねらせた松を主軸に、赤い実をつけたヤブコウジと緑の葉っぱの植物を添えて寄せ植えを作ることにしました。

公民館で昔生花教室があった頃の花器を再利用するという意図もあり、参加者は彩も形もさまざまな器を使わせてもらいました。それに小石を敷いて、その上に湿った土で根本を固め、最後につやつやと輝く緑の苔をかぶせたら出来上がり。もちろん山口さんが手際よくみんなの間を回ってちょっと手を加えてくださったおかげですが、どなたの寄せ植えも素敵に見えます。

アメリカではまずできない体験をさせていただきました。夫も私もあちらではよく山歩きをします。次からはどんな苔玉や寄せ植えができるかしらと小さな草花や苔に目を向ける楽しみができました。

この春退職するまでずっと米国で学校勤めをしていましたので、帰るのは決まって夏休みでした。今回は鮮やかに色づいた柿をほおぼり、次第に斑点を濃くする柿の葉が見られるのを心待ちに帰ってきました。それも十分楽しみましたが、私のようにふらっと帰ってきた者を受け入れてふるさとの良さを知らしめてくださった大湫の皆様に感謝です。



文化祭の展示。皆さん
花器にあわせ、素敵に植
えてあります。



大杉音元の開催

大湫若手チーム ててて 棚橋哲夫

11月12日の秋晴れの中、大杉音元を開催することができました。若手グループ”ててて”で大杉倒木から2年目の企画として考え、大杉、木に関連するコンテンツを中心に行うことにしました。

大杉から作られたご神木ヴァイオリン奉納、コンサートは元名古屋フィルハーモニー交響楽団員の高橋妙子様を招待して演奏いただきました。高橋様は、大杉に対する取り組みやヴァイオリンの作成経緯に惹かれ、無償で今回の依頼を受けていただきました。大杉が倒れ、復旧方法を再生会議で議論している最中に中部楽器技術専門学校から申し出があり、大杉の一部をお渡しすることになりましたが、ヴァイオリンの音色を大杉前で聞けたとき、当時のことを思い出して涙がでました。楽器は今後も樹齢670年のご神木ヴァイオリンとして次の世代、その次の世代へと引き継がれ、大杉の歴史、大湫の歴史も音色として大湫を豊かにしてくれると信じています。

大杉の太鼓を使った志多らの和太鼓演奏は風になびくステージを”ててて”から立案して設営しました。町内外から多くの方が演奏を聴きに訪れました。大湫の子供たちや親さんも志多らと一緒に太鼓を楽しく叩くことができ、いい体験になったと思います。

木育ワークショップは岐阜市に新しく出来た木遊館という公共の木育を体験できる施設を”ててて”で尋ね、木に関するワークショップをしてもらいたいと依頼に行ったことから、ぎふ木育協会を紹介してもらい、今回の木育ワークショップを開催することができました。ぎふ木育協会では大杉が倒れたことで何か自分たちでもできることがないかと話しをしていたそうで、こちらからの依頼を快く受け入れていただきました。木育ワークショップでは大杉の材料を使いアクセサリーや楽器、パズルを作る体験を行いました。

瑞浪市自然ふれあい館には丸太切りタイムアタックを行ってもらい、大人から子供まで、楽しい丸太切りを体験してもらうことができました。

今回の大杉音元開催にあたり、ご協力いただきました多くの方のおかげで無事実施することができました。ありがとうございます。推定来場人数約1,000人のイベントとなり、町内外からの多くの方に大湫、大杉のことを知ってもらえたと思います。子供たちの誇りに、子供を持つ親さんたちの誇りに、大湫に住む方の誇りに少しでもなれたならと思います。

10 / 30 親子抹茶会

10月30日快晴の中、神明神社で、『親子抹茶会』が行われました。

子供がお点前を習い、子供の点てたお抹茶を大人がいただきます。

和菓子も、釜小三年生のあきやまちほさんのデザインしたものが、お茶会で出されました。

100人以上の方の参加がありました。



三ねん A・T

この前は、『おまっちゃんの会』を開いていただき、ありがとうございます。自分で考えた物が本物になってうれしい反面、思っていたより、人気だったこと、和菓子自体が思っていたよりかわい

くなっていることにおどろきました。

また、みんなが「おいしいね」「すごいね」と言ってくれたのも、はずかしながら内心とてもうれしかったです。

それに、すてきな着物を着て、早くおまっちゃんをたてる茶道のひとたちに、あんなふうになりたいなど、あこがれます。

自分で食べてみてもおいしかったです。自分で考えたんだなっと思うと、和菓子へのきょうみもたくさんわきました。どんなふうに使っているんだろう、和菓子は他にどんなしゅるいがあるんだろうなど、いろいろなきももわきました。

こんどは自分で手作りしてみたいなとも思いました。

あらためまして『おまっちゃんの会』をひらいていただきありがとうございます。



＼西森川邸再生プロジェクトの進捗報告です／

西森川邸に昔ながらのお風呂 五右衛門風呂をみんなで作っています！

大湫町若手チーム・ててて呼びかけのもと、おおくてをみんなで誇れるまちにする事業の活動として、西森川邸に五右衛門風呂を作っています。

これまでに10月16日と10月30日の2回作業を行い、子供から大人まで、多くの方にご参加いただきました！

来春にみんなでお風呂に入ることを目標にして、奥村敏郎先生指導のもとで計画が進んでいます。これからも活動を続けていきますので、ぜひ西森川邸に足を運んでいただけると嬉しいです！



みんなでワイワイ！これからも活動を見守ってください！

西森川邸再生プロジェクト 玉川幸枝・棚橋和代

丸森だより

令和4年11月22日



11月、12月丸森企画

- 『秋の丸森～森のミミズク祭り』【9/1～11/6】
- 丸森特別展示Ⅲ『大湫町に伝わったやきもの』
【10/1～1/31】

*大湫宿が栄えていたころに用いられたおもてなしの器。瑞浪市陶磁資料館のコレクションより、西森、米屋などに伝わった九谷、伊万里(有田)、さらにはオランダ渡りの大皿などを展示。

- 『晩秋の大湫宿～吊るし柿のある風景』【10/24～】
- 『思い出の大湫小学校展Ⅲ』【11/1～11/30】
*昨年に引き続き、旧大湫小学校の生徒の卒業制作等の展示。
*リクエストに応じて、懐かしの「安藤秋義コレクション」を上映
- 円空彫りオーナメント、ストラップの寄付頒布。
*「岐阜円空彫り同好会」「遠江円空研究会」による。
- 『新春を寿ぐ～丸森の餅花～』【12/3～】
*恒例の丸森餅花を展示販売。限定数 41 個。



11月 大湫宿の行事・出来事・丸森と来宿者の様子

- *3日 大湫町文化祭。
- *5日 武並コミ来宿(20)
- *6日 ウォークジャパン(外国人ウォークツアー)(10)
- *12日 「大杉音元」大杉部材で作ったヴァイオリンの演奏と寄贈。志多ら太鼓演奏。キッチンカー出店。
- *15日 「NEXT GIFU HERITAGE～岐阜未来遺産～」認定のため、有識者が大湫宿を視察。
- *25日 瑞浪高校1年生再来宿。「地域連携プロジェクト～大湫宿からQRコードで発信」

2022.11.21.現在

町外		町内		合計	その内 (外国関係)
大人	幼小中高	大人	幼小中高		
1,126	18	201	15	1,360	34
R4,4月～	5,282	オープンから	45,894	R1 同月比	91.1%

◆現在【大湫町コミュニティー推進協議会 ホームページ】【大湫宿丸森 Instagram、Facebook】が開設されております。ぜひ、フォローして下さい。



HP



Instagram

せらおの 12月の集まろう会 R4

☆太鼓は。。。12月3日(土)午前9時30分～
 と、12月10日(土)午前9時30分～

- ・千比の子さん達も参加できることを考えています。
 みんなと、いっしょに楽しみましょう。
- ・10日はお弁当を用意します。
 弁当代……大人500円。子どもは無料です。

☆芋は。。。/袋だけ売れました。(くでの市で)
 代金は、"大杉再生資金"に活用してもらいます。
 残りの芋は、志多らのメンバーにプレゼント!!



11月12日の音で、志多らのメンバーさんと一緒に
 たいた太鼓は、最高! 大杉から作られた太鼓も、
 音色が大塚の山々にこだまして人の心を打ちました。



11月19日太鼓練習の後、パターゴルフを
 しました。メンバーの交流も楽しかったね。



くでの市に出した芋でした。

公民館講座「蕎麦打ち教室」

おいしいそばの作り方をおしえてもらおう。

【日 時】： 12月25日(日) 9:00～

【場 所】： 大湫公民館 調理室

【参加費】： 1,000円(材料費込み) 3人前の蕎麦の持ち帰りができます。

【定 員】： 6名

【申込締切】： 12月15日(木)までに申し込みをお願いします。



大しめ縄作り

【日 時】： 12月11日(日) 8:00～

【場 所】： 大湫公民館 講堂

【参加費】： 500円

12月2日までに申し込みをお願いします。



主催:大湫町コミュニティ推進協議会
注連縄の会

協賛:大湫公民館
大湫寿大学

門松づくり

【日時】： 12月18日(日)

8:00～

【場所】： ふれあいセンター

12月9日までに申し込みをお願いします。



申し込み・問合せ
大湫公民館 ☎63-2360

公民館講座 『新春 書き初め』 誰でも参加出来ます

【日 時】： 1月5日(木)10:00～11:30頃

【場 所】： 公民館2階会議室

【参加費】： 無料

【持ち物】： 習字道具(半紙・墨汁は公民館でも用意します)

12月22日(木)までに申し込みをお願いします。



大晦日はみんなで

除夜の鐘を撞きましよう

「除夜の鐘」は、大晦日の夜に寺院の鐘を撞く日本の伝統行事の一つです。除夜とは大晦日の夜の事を指します。

除夜の鐘の由来 その歴史は古く、もともとは中国・宋の時代の末期頃に伝わったといわれています。

室町時代には仏教行事として一般化され、江戸時代には多くの寺院で行われるようになったようです。

人間にある一〇八の煩惱を除くことを願って、一〇八回撞くといわれています。また鐘の音は仏さまの音や声を連想させるものであり、その響きを聴く者は一切の苦から逃れ、悟りに至る功德があるとされています。

一〇八個ある煩惱を、鐘を一つ鳴らすごとに一つずつ消していきますが、そこ

には来年こそは幸せな一年を過ごしたいという願いが込められているのです。

コロナで始まり、コロナで終わってしまふような今年ですが、終息を願ってみんなで除夜の鐘を撞きましよう。

【コラム】 煩惱はなぜ一〇八なの？

三つ程の説がある様ですが、

「六根」×「苦・楽・捨」×「浄・染」

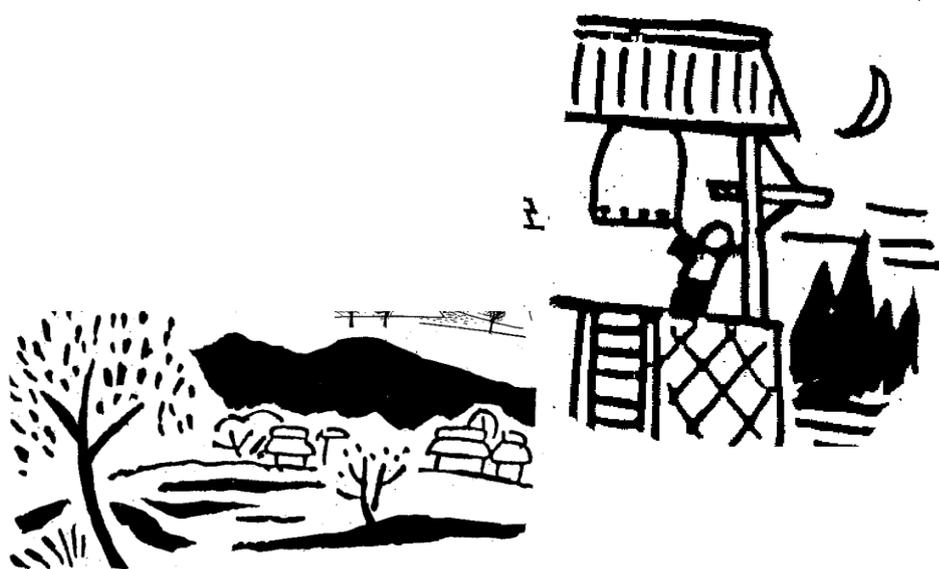
×「三世」「六根」とは人に感覚を生じさせ、迷いを与えるものになるもので、眼・耳・鼻・舌・身・意の六つの感覚を指します。その感覚から出た感情は「苦・楽・捨」に分けられます。苦||不快、楽||快感、捨||どちらでもない、というあり方です。そしてそれぞれ浄||きれい、染||きたないと分けられます。

「三世」は過去・現在・未来や前世・今世・来世を表します。これらすべての組み合わせが六根(六)×苦・楽・捨・

(三)×浄・染(二)×三世(三)||一〇八となります。

(妙心寺臨濟宗の仏事より)

宗昌寺



12/31 大晦日の予定

コロナの感染状況により、予定が変わる事もあります。

越年マラソン

今年の越年マラソンはコースを短縮し「越年ウォーキング」として開催します。

マスク着用で参加でき、除夜の鐘を聞きながら一年を振り返りつつ、大湫の町を歩くのも良いかと思えます。

日時：12月31日(土)23時45分スタート

場所：大湫公民館前～消防詰め所～宗昌寺

ルート：大湫公民館前～神明神社前～消防詰め所前～西駐車場前～宗昌寺



体育レクリエーション委員会
委員長 小栗啓輔

宗昌寺での蕎麦

23時30分頃から蕎麦の提供を予定しています。

大湫野遊びの会
大湫公民館共催



宗昌寺での除夜の鐘

23時45分頃から撞くことができます。



大湫公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

	<p>リ・アップ “ひよも” 《12月のひよもの活動》 『クリスマス会』 日時 : 12月7日(水) 10:00~11:00 場所 : 大湫公民館 講堂</p>
	<p>大湫宿お休み処</p> <p style="text-align: center;">12月~3月までお休みします。</p> 
	<p>ご招待券あります (公民館にあります。利用される方は取りに来て下さい。)</p> <p>「愛のヴィクトリアン・ジュエリー」 2枚 日時 : 11月26日(土)~1月29日(日) 場所 : 岐阜県現代美術館 ギャラリーI</p> <p>「浅井礼二郎 遺作展」 1枚(2人まで入れます) 日時 : 11月3日(木)~1月15日(日) 場所 : 瑞浪市陶磁資料館</p>
	<p>オススメ!! 大湫分室の本</p> <p>『柳田國男先生随行記』 今野圓輔:著 河出書房新社:刊</p> <p>民俗学者柳田國男の講演旅行に随行する著者。道中は民俗学の話 題から、たわいもない雑談でお叱りを受けたりします。戦前の汽車の 旅も感じられる一冊。</p> <p>9月の大湫分室 貸出人数:18人 貸出冊数:40冊</p>
	<p>デマンド交通</p> <p>9月利用者(大湫~日吉東部)</p> <p>14便 延べ18名(稼働率11.7%)</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #fff9c4; padding: 5px; display: inline-block;"> 皆さん、たくさん 利用して下さい。 </div>
	<p>青色回転灯防犯パトロール</p> <p>12月のパトロール予定者</p> <p>上旬 : 石田 義人 : 奥村 敏郎 下旬 : 北澤 健次 : 渡辺 貴憲</p>

古民家カフェ橋 11月29日~3月上旬までお休みします。

区長日記

今年も残すところ一ヶ月となりましたが、コロナは依然衰えるどころか感染者数は県内で千人〜二千人と増加の傾向にあります。又、インフルエンザも流行の兆しがありますので皆さんは感染対策をしっかりとお願いいたします。

文化祭も非常に盛況で、町内の皆さんの優れた才能を發揮した作品の数々に感激致しました。来年の文化祭に向けて今から作品作りに精進して頂きます様お願い致します。

大湫景観協議会もコロナ・大杉倒壊等で休止していましたが再開致します。中山道大湫宿の街並・景観保全の為に市の支援を受けて取り組んで行きますので、皆さんのご理解宜しくお願いします。

JA陶都大湫事務所の土地・建物については大湫町に無償譲渡して戴きます（ATMコーナーは今まで通り）。活用方法につきましましてはこれから検討していきますので、何か良いアイデアが有りましたらご提案下さい。

寒くなりますので健康に気を付けて下さい。

加藤

11月1日 文化祭準備

4日 定例区長会・幹事会

6日 旧大湫小Gr・パターゴルフ場草刈り
文化祭片付け

11日 議会報告会

12日 大杉音元開催

スナッグゴルフ決勝大会（瑞浪高原GC）

15日 大湫景観協議会再開に向けての振り返り

16日 瑞長連パターゴルフ大会

17日 ゴルフの町瑞浪オープンゴルフ大会決勝

（ゴルフ5みずなみコース）

第二回瑞浪市学区制審議会

18日 県自治連絡協議会研修大会（羽島）

23日 新嘗祭（神明神社）

25日 瑞浪高校地域連携プロジェクト活動

29日 第四回連合自治会&町づくり意見交換会

30日 釜小釘打ち・のこぎり体験授業指導

三	二	二	二	一	一	一	一	一	十	七	四	三	二	日	令和四年十二月行事予定
一	八	七	五	四	八	七	三	二	一	一	日	三	二	曜	
土	水	火	日	土	日	土	火	月	日	土	日	土	金		
宗昌寺での除夜の鐘撞き・蕎麦提供	年越ウオーキング	公民館仕事納め	丸森仕事納め	公民館講座『そば打ち教室』	ててて「クリスマスケーキ作り」	門松づくり	子供会「クリスマス会」	財産区定例会	交通安全街頭指導	注連縄づくり	大湫太鼓	ひよも「クリスマス会」	ふれあいセンター掃除 天神窯窯出し（公民館講座作品）	大湫太鼓	
不燃ごみ：12/6(火) 資源ごみ：12/16(金)															

卓球教室 12月20日までの毎週火曜日に行います。

融雪剤あります

北地区の倉庫に入っています。
 利用される方は集計表に
 名前・月日・利用個数の記入をお願いします。



ゴミは正しく分別をして出して下さい！

10月の資源ごみのサンテナの中に、スプレー缶、ガラスのコップ、金属の蓋等入っていました。
 収集してもらえませんでした。
 当番の方は、処分をお願いします。



編集後記

今年もお世話になりました。来年もよろしく申し上げます。良いお年をお過ごし下さい。

編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会
 令和4年 12月1日 瑞浪市大湫町 422-1 TEL.0572(63)2360
<http://okute-shuku.jp>